

くらさん

6月19日に今年のクラブ決めを行いました



6月19日、今年のクラブ決めをしました。4年生、5年生、6年生は、今年一年間に11回クラブ活動（部活動ではありません）を行います。ところが、その自分がしたいクラブ活動は、定員が限られています。例えば、将棋・囲碁クラブは各学年10人程度、手芸・ビーズアクセサリーは各学年10人程度、ミニサッカーは4・5年各6人、6年8人程度というふうにです。そのため、全員が第一希望のクラブに入れるというわけではありません。それで、小学校生活最後になる6年生から優先的に希望するクラブを決めていくことになっています。写真は、自分が入りたいクラブの所にそれぞれが並んでいる様子です。第一希望のクラブに入れなかった人もいますが、11回と限られたクラブ活動、楽しんでほしいと思います。

6/26 渡邊まみさん(テレビタミングェストコメンテーター)来校



本校では、キャリア教育として講師の方をお招きし、講師のお仕事に関して子どもたちに直接語ってもらう時間を設けるようにしています。子どもたちに世の中にいろいろな職業があるということを知ってもらうのはもちろんのこと、自分の将来の職業について考えてもらうためです。と同時に、なぜ今勉強するのか、勉強する意義についても考えさせ、これからの日々の生活や学習に対する姿勢に生かして欲しいという思いがあります。そこで今年、3年生は、食育料理研究家でアスリートフードマイスターでもあり各種料理教室の講師もされている渡邊まみさん（テレビタミンのゲストコメンテーターでもあります）に来ていただきました。事前に渡邊さんと校長室でいろいろ話をしている中で、今、東海大星翔高校に通われている息子さんの話になりました。東海大星翔高校といえば、サッカー部が先日あった熊本県高校総体で国府高校・ルーテル学院高校、大津高校などの並み居る強豪を倒し、全国大会出場の切符を手にしたチームです。息子さんは、その部員が250人もいるサッカー部のレギュラー選手だそうです。小学4年生からクラブチームではなく学校の部活動でコツコツ練習を生み重ね今に至った息子さんを見ていて、我が子ながらその努力する様子に「夢は叶う」と実感されたそうです。早速私の方から、その話も子どもたちに話してくださいとお願いしました。講話の中で、手作りの食事にはインスタント食には無い力があるという話や、自分でもできる簡単で栄養のある食事の作り方の実演（食パンの上に生卵をのせてオーブンで焼く）もありました。そして、①好き嫌いをしない②食事を残さない③感謝して食べる、の3つを子どもたちと約束されました。3年生だけでなく他の学年のご家庭でも食や職業について話題にされてみてください。

